



Vamos

「バモス」とは、ポルトガル語やスペイン語で「一緒に行こう!」または「~しよう!」と誘う意味で、日常会話で気軽によく用いられる言葉です。

バモス第24号 CONTENTS

- 男女共同参画に関する市民アンケート・事業所調査結果報告
- 持続可能な開発目標(SDGs)を知ろう
- パートナーはあなたのことを大切にしていますか?
- 高崎市男女共同参画センターからのお知らせ

男女共同参画に関する市民アンケート・事業所調査結果報告

高崎市では、男女共同参画に関する市民の皆様や事業所における意識・実態を総合的に把握するため、令和3年7月にアンケート調査を実施し、その調査結果がまとまりましたので一部をお知らせします。

この調査は、令和4年度に策定する「高崎市第5次男女共同参画計画」のための基礎資料とするために実施したものです。

○調査の概要

調査名称	男女共同参画に関する市民アンケート	男女共同参画に関する事業所調査
調査対象	無作為抽出による18歳以上の市民2,000人	無作為抽出による従業員10人以上の市内事業所1,800社
調査期間	令和3年7月1日~7月20日	
有効回収数	637人(有効回収率31.9%)	497件(有効回収率27.6%)

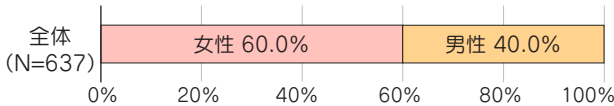
調査結果の見方

- * グラフのNの表記は回答者数を示します。また、性別などで属性が不明なものは、属性別の図表に示していないため、各属性の回答者数と総数が一致しない場合があります。
- * 「前回調査」とは、「男女共同参画に関する市民アンケート(平成28年度)」及び「男女共同参画に関する事業所意識調査(平成28年度)」を示します。
- * グラフ内の回答率(%)は、小数点第2位を四捨五入したため、合計が100%にならない場合があります。

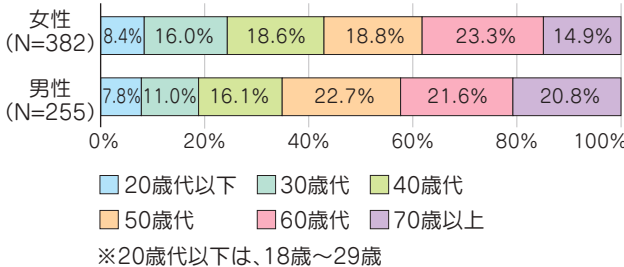
○回答者の状況

【市民アンケート】

女性が6割、男性が4割となっています。

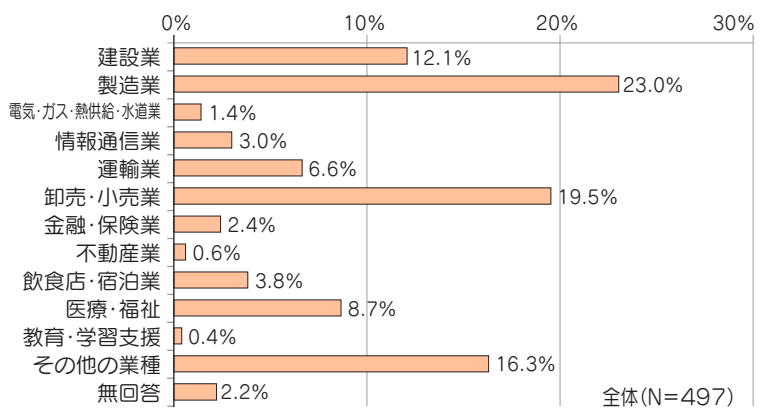


性別による年代割合



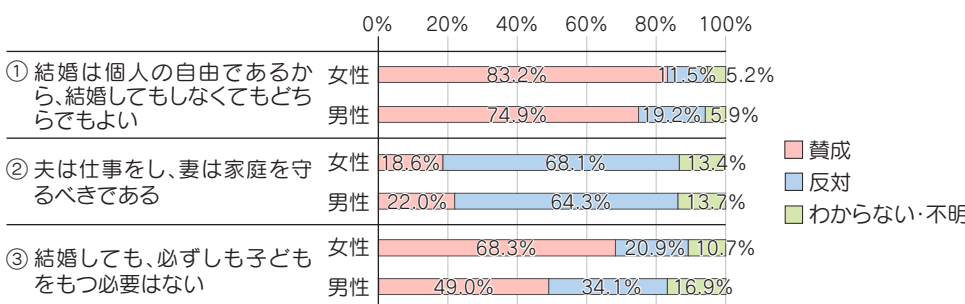
【事業所調査】

「製造業」が23.0%で最も高く、次いで「卸売・小売業」が19.5%、「その他の業種」が16.3%となっています。



市民アンケート結果

○結婚・家庭生活について 結婚・家庭生活に関する以下の考え方についてどう思いますか



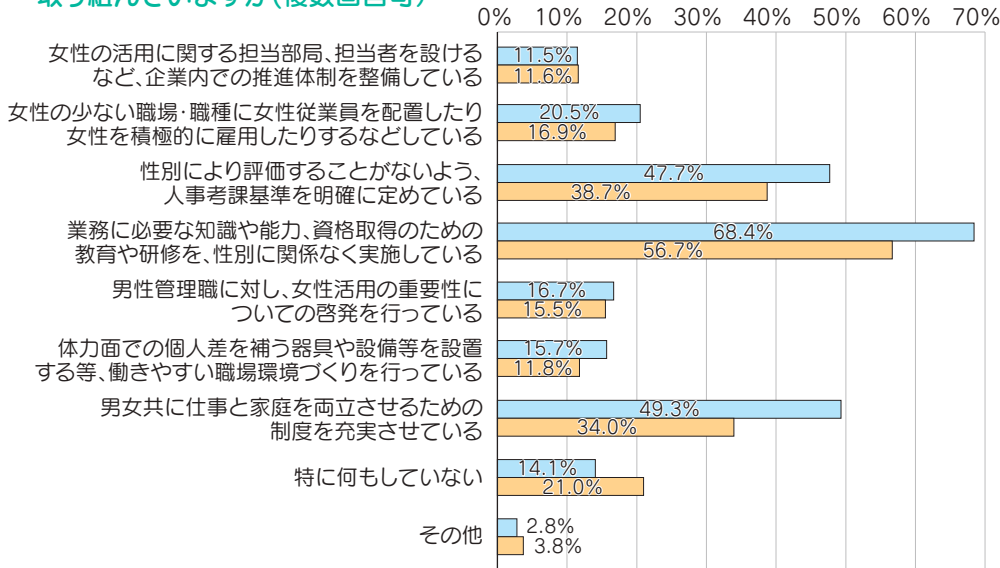
「①結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」は、男女とも「賛成*」が高くなっています。

一方、「②夫は仕事をし、妻は家庭を守るべきである」は「反対*」が高くなっています。

事業所調査結果

〇男女共同参画への取組について

あなたの事業所では、職場において、女性も男性も平等に働ける環境づくりに向けてどのようなことに取り組んでいますか(複数回答可)



「業務に必要な知識や能力、資格取得のための教育や研修を、性別に関係なく実施している」が最も高くなっています。

前回調査と比較して、「特に何もしていない」が減少し、ほぼ、全ての取組が増加しています。特に「男女共に仕事と家庭を両立させるための制度を充実させている」は15.3ポイント増加しました。

■ 令和3年度(N=497)
■ 平成28年度(N=586)

回答いただいたアンケートの中には、固定的な性別役割分担意識の解消や男女が安心して暮らせる環境づくりなど、男女共同参画社会推進の必要性及び重要性を求める意見が寄せられました。このことから、性別や年代にとらわれず、個性や能力を活かせる社会を目指す取組を今後も継続して進めていくことが重要です。

持続可能な開発目標(SDGs)を知ろう

最近、「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」という言葉テレビや新聞等の各メディアでよく聞くようになりました。持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、地球上で誰一人取り残さない持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2030年を達成年限とし、17の目標と169の具体的目標(ターゲット)から構成されています。SDGsは発展途上国だけでなく、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本も積極的に取り組んでいます。

17の目標の中には、男女共同参画にかかわる項目も設定されています。



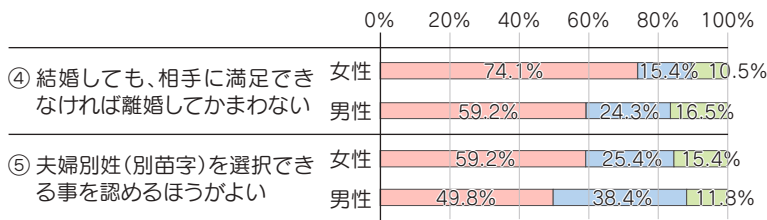
【目標5で世界が目指していること】

- すべての女性に対するあらゆる差別をなくす。
- すべての女性へのあらゆる暴力(女性を売り買いしたり、性的な目的などで一方的に利用すること)をなくす。
- 子どもの早すぎる結婚、強制的な結婚、女性を傷つけるならわしをなくす。
- お金が支払われない家庭内の子育て・介護や家事などはお金が支払われる仕事と同じく大切な「仕事」であるということを、公共のサービスや制度、家庭内の役割分担などを通じて、認めるようにする。
- 政治・経済・社会の中で何かを決める場に、女性と男性が同じように参加したり、リーダーになったりできるようにする。

日本では、女性に配慮したインフラ整備や母子保健サービスの拡大、女子教育や理系分野で活躍する女性の拡大、防災分野をはじめとする女性の指導的役割への参画推進等の支援を通じて、女性の活躍推進と質の高い成長を目指します。



私たち一人ひとりにも、できることはたくさんあります。2030年への未来に引き継いでいくためには、SDGsを特別なものではなく、「自分ごと」として捉え、それぞれの活動や生活の中に浸透させていくことが大切です。



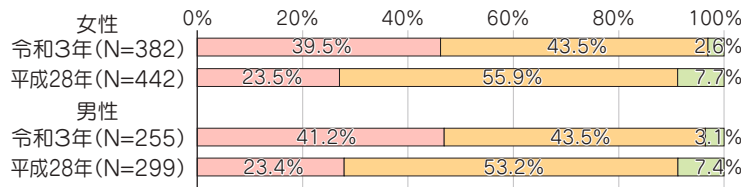
■ 賛成
■ 反対
■ わからない・不明

「⑤夫婦別姓(別苗字)を選択できる事を認めるほうがよい」は、今回の調査で「賛成*」が「反対*」を上回りました。

* 賛成(反対)は、「賛成(反対)」と「どちらかといえば賛成(反対)」の合計値
N=女性382人、男性255人

○男性の育児休業について.....

男性の育児休業取得についてどう思いますか



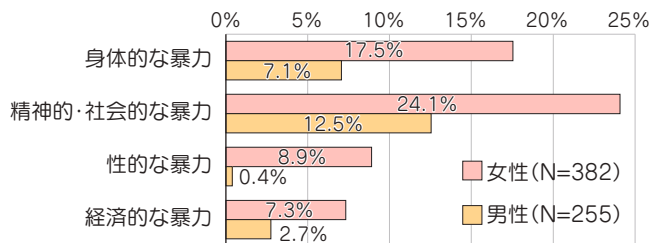
男女とも「男性もできれば取得するほうがよいが、環境が整っていない」が最も高い状況ですが、前回調査と比較すると、「男性も積極的に取得するほうがよい」は、男女とも増加しており、意識に変化が見られます。



■ 男性も積極的に取得するほうがよい
■ 男性もできれば取得するほうがよいが、環境が整っていない
■ 男性は取得しないほうがよい

○ドメスティック・バイオレンス(DV)について.....

あなたはこれまでに恋人やパートナーから、次のようなことを「されたこと」はありますか

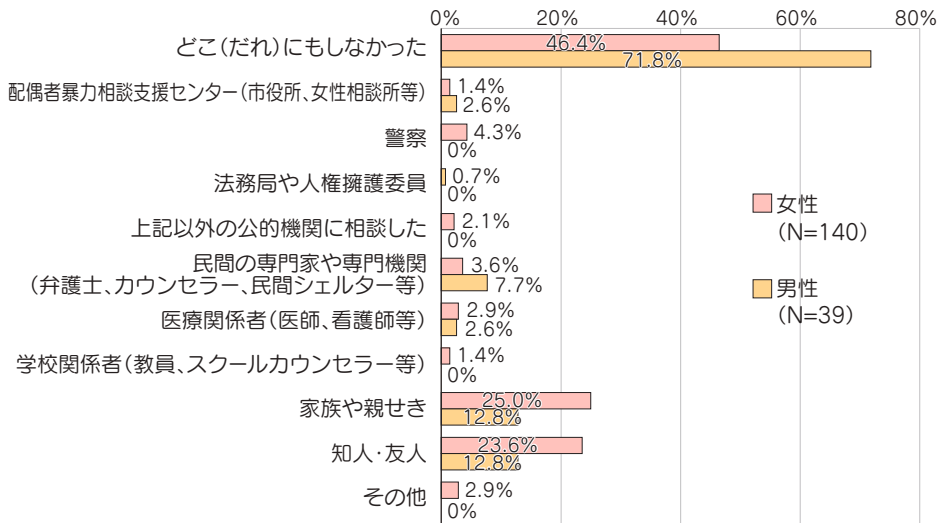


女性は「精神的・社会的な暴力」や「身体的な暴力」が高くなっています。

さらに詳しく見ると、4種類のうち1種類でも「されたことがある」(DV被害経験がある)女性は3割以上、男性は1割以上となっています。

* 各暴力の説明については、最終ページ「パートナーはあなたのことを大切にしていますか?」をご参照ください。

「された」後、どこか(誰か)に相談しましたか(「された」と答えた人のみ複数回答可)

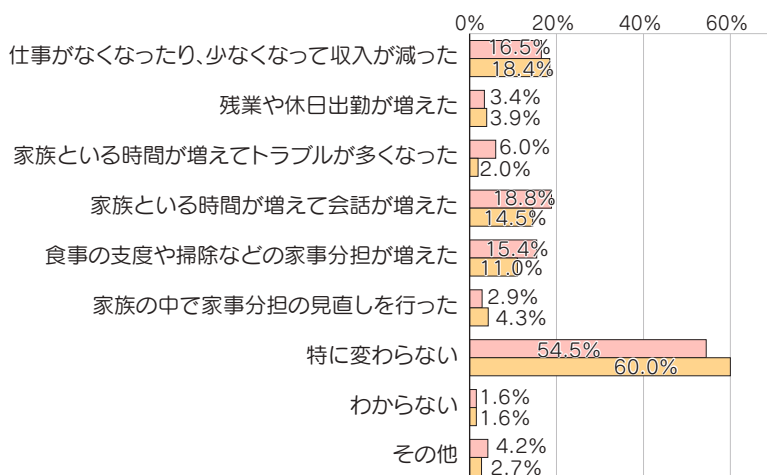


「どこ(だれ)にもしなかった」が最も高く、これに次いで「家族や親せき」、「知人・友人」が男女とも比較的高くなっています。女性は男性と比べ、身近な人に相談する人が多いことがわかります。



○新型コロナウイルス感染拡大の影響について.....

あなたの家庭での新型コロナウイルス感染拡大による生活への影響についてうかがいます(複数回答可)



「特に変わらない」と回答した人が男女ともに5割以上で最も高くなっています。

また、「仕事がなくなったり、少なくなって収入が減った」とマイナス面の回答がある一方で、「家族という時間が増えて会話が増えた」というプラス面での回答もほぼ同程度ありました。



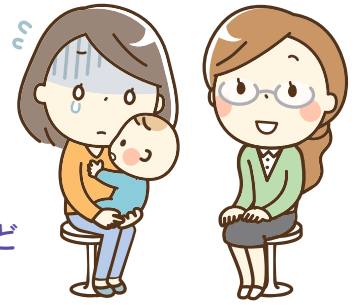
パートナーはあなたのことを大切にしていますか？

DV(配偶者や恋人などからの暴力)とは、殴る・蹴るなどの身体的暴力だけでなく、様々な暴力で相手を支配しようとする行為です。

もし今、あなたがDVで悩んでいたら、勇気を出して相談してみませんか。

ひとりで悩んでいた時に気づかなかった解決方法が見つかることがあります。

- 身体的暴力… 殴る、蹴る、物を投げる、つきとばす、刃物でおどす など
- 精神的暴力… 無視する、人格を否定するような暴言を吐く、どなる など
- 性的暴力… 性的な行為を強要する、避妊に協力しない、中絶の強要 など
- 経済的暴力… 生活費を入れない、借金をさせてお金を取り上げる など
- 社会的暴力… 常に行動を監視する、友人との付き合いを制限する など



- こどもがDVを目撃することは「児童虐待」にあたります！
こどもの心は深く傷つき、心身の症状があらわれることもあります。
また、暴力的なコミュニケーションを身につけてしまうことがあります。
- お友達や知り合いがDVで悩んでいたら、身近な相談窓口にご相談するよう勧めてください。

緊急時は
110番へ



高崎市DV電話相談

相談専用電話 **027-381-6223**

主な支援内容…●DVについての相談●無料の法律相談●緊急時の安全を確保するための相談●保護施設の利用についての情報提供や助言●行政サービスや福祉制度の利用についての支援●保護命令制度についての情報提供や申立書の作成支援●民間支援団体と連携した同行等の支援

- 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時 (祝日、年末年始を除く)
- 電話による相談(随時受付)
- 面接相談(電話による事前予約が必要)



高崎市男女共同参画センターからのお知らせ

男女共同参画相談

相談専用電話 **027-329-7119**

男女の就労や社会参加、DV、セクハラ、女性・男性であるがゆえに生きづらさを感じている方などの相談を受け付けています。

あなたの思いに寄り添い、自分なりの答えや新たな選択肢を見つけるお手伝いをします。

- 月曜日～金曜日 午前9時～午後4時 (祝日、年末年始を除く)
- 電話による相談(随時受付)
- 面接相談(電話による事前予約が必要)

弁護士による無料法律相談

予約受付電話 **027-329-7118**

雇用問題、離婚、DV・セクハラ等、面談により弁護士から直接アドバイスが受けられます。(高崎市内に在住か在勤、在学の方。1件につき30分程度、定員6人)

- 原則毎月第3火曜日 午後1時～午後4時
- 面接相談(電話による事前予約が必要)

令和4年度男女共同参画センター事業予定

男女共同参画推進講演会

講師 **渡貫 淳子** さん (調理師・第57次南極地域観測隊調理隊員)

演題 『南極ではたらく ～かあちゃん 調理隊員になる～』

日時: 令和4年6月25日(土) 13:30～15:00

会場: 市民活動センター「ソシアス」(足門町)

※応募方法などの詳細は後日広報高崎に掲載します。



編集 高崎市 市民部人権男女共同参画課 男女共同参画センター(市民活動センター「ソシアス」内)
〒370-3531 群馬県高崎市足門町1669番地2

TEL: 027-329-7118 FAX: 027-372-3121

URL: <http://www.city.takasaki.gunma.jp/>

発行 令和4年3月15日

高崎市 男女共同参画 検索

高崎市人権男女共同参画課のホームページでは、男女共同参画に関わる様々な情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

